

ネイティブクレブシエラ・ニューモニエ Pullulanase

Cat. No. NATE-0643

Lot. No. (See product label)

はじめに

プルラナーゼは、19アミノ酸のシグナルペプチドを含む前□体として生成され、パルミテート

修飾されたシステイン残基が続きます。シグナルペプチドは、細胞外マトリックスへの分泌の

前に切断されます。

用途 プルラナーゼは、クレブシエラ・ニューモニエのクローン構造遺伝子を持つ大腸菌**K12**におけ

るその位置を評価する研究に使用されました。また、未修飾のプルラナーゼと比較して、酵素

に□する脂質修飾の役割を調□する研究にも使用されました。

別名 プルラナーゼ; EC 3.2.1.41; リミットデキストリナーゼ(誤り); アミロペクチン 6-グルカノ

ヒドロラーゼ; 細菌デブランチング酵素; デブランチング酵素; α-デキストリン エンドo-1,6-

 α -グルコシダーゼ; R-酵素; プルラン α -1,6-グルカノヒドロラーゼ; 9075-68-7

製品情報

由来 クレブシエラ・ニューモニエ(Klebsiella pneumoniae)

形態 タイプ**Ⅰ**、リン酸カリウムバッファー塩と安定剤を含む凍結乾燥粉末;タイプ**Ⅱ**、硫酸アンモニ

ウム懸濁液、3.2 M (NH4)2SO4溶液中の懸濁液、pH 6.2。

EC番号 EC 3.2.1.41

*CAS*登□番号 9075-68-7

活性 タイプ**I、10-30**単位/mgタンパク質; タイプ**II、> 5**単位/mgタンパク質(ビウレット)。

単位定義 1ユニットは、pH 5.0、25°Cでプルランから1分あたり1.0 μ モルのマルトトリオース(グル

コースとして測定)を放出します。

保管・発送情報

保存方法 −20°C